

2040年以降の社会を見据えた
持続可能な社会の創り手の育成

日本社会に根ざしたウェルビーイングの向上

今後の教育政策に対する基本的な方針

グローバル化する社会の持続的な
発展に向けて学び続ける人材の育成

誰一人取り残さず、すべての人の可能性を引き出す
共生社会の実現に向けた教育の推進

地域や家庭でともに学び支え合う
社会の実現に向けた教育の推進

教育デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

計画の実効性確保のための基盤整備・対話

今後5年間の教育政策の目標

1. 確かな学力の育成、
幅広い知識と教養・
専門的能力・
職業実践力の育成

2. 豊かな心の育成

3. 健やかな体の育成、
スポーツを通じた
豊かな心身の成長

4. グローバル社会
における人材育成

5. イノベーション
を担う人材育成

6. 主体的に社会の形成
に参画する態度の
育成・規範意識の醸成

7. 多様な教育ニーズ
への対応と
社会的包摂

8. 生涯学び、
活躍できる
環境整備

9. 学校・家庭・地域の
連携・協働の推進
による地域の教育力
の向上

10. 地域コミュニティ
の基盤を支える
社会教育の推進

11. 教育DXの
推進・デジタル
人材の育成

12. 指導体制・
ICT環境の整備、
教育研究基盤の強化

13. 経済的状況、地理
的条件によらない質
の高い学びの確保

14. NPO・企業・
地域団体等との
連携・協働

15. 安全・安心で質の
高い教育研究環境の
整備、児童生徒等の
安全確保

16. 各ステークホルダー
との対話を通じた
計画策定
・フォローアップ

具体的な事業へ